

Inspire Together グローバルピアサポーターのための リーダーシップ研修

国際教育交流センターアドバイジング部門

高木ひとみ

名古屋大学はスーパーグローバル大学創成事業（TGU）の採択によって、外国人留学生の受入を推進し、学生たちが海外で学ぶ機会をより多く得られるように改革を進めており、多様な学生の学びの場の創出が求められている。学生のなかには英語を用いて学位取得を目指すものや、海外で教育を受けた日本人学生の入学者も増えており、多文化共生型のキャンパスとして改善・発展させる必要がある。こうした課題解決に向けて、全学同窓会大学支援事業の支援を受け、学生たちが大学の国際化に主体的に関わり、また卒業後も国際社会において指導的な役割を果たす人材として活躍するための合宿研修「Inspire Together」を企画開催した。同研修は、2017年3月に立命館大学いばらきキャンパスセミナーハウスにおいて、立命館大学と合同開催された。また、同年7月18日には国連職員をゲストスピーカーに招聘し、「世界と関わる生き方」をテーマにフォローアップ研修を実施した。

合宿研修には、国際交流活動に携わっている学生や

関心を持っている学生34名参加した（名古屋大学15名、立命館大学19名）。企画・運営は名古屋大学学生実行委員8名、立命館大学学生実行委員1名が中心に担った。合宿1日目は、学生たちが互いの大学における国際交流活動の取組みに関するポスターセッションを行い、その後グループに分かれて、国際交流活動に携わる際の課題やニーズ（「Communication & Language」, 「Breaking the Invisible Wall between International & Japanese students」, 「International Students' Needs」, 「Organization and Teamwork」）について討議し、解決策について議論した。その後、モチベーショングラフ作成を用いたセルフ・リフレクションを実施し、学習内容の強化と自己理解・他者理解の促進を図った。2日目は、リーダーシップの理論について学び、リーダーシップのスタイルについて検討した。その後、学生時代に国際交流活動に携わり、現在は社会人として活躍している卒業生を招いて、参加者とともに今後のキャリアプランについて検討した。



ポスターセッションの様子



グループ討議の様子

「国際交流に携わる際の課題やニーズ」

合宿を通して、参加学生たちは国際交流に携わることの価値、方法、課題等についての理解を深めることができた。また、立命館大学との合同開催により、学生間にネットワークが生まれ、その後の活動においても大きな相乗効果が得られた。今後もアドバイジング

部門としてプログラムのさらなる改善と評価分析を進め、学生たちの主体的な国際交流活動やキャンパスの国際化への関わりを支援していく予定である。

(名古屋大学全学同窓会ニューズレター No.28, 2017. 10を元に作成)



全体集合写真

Inspire Together

～グローバルピアサポーターのためのリーダーシップ研修～

グローバルピアサポーターとは?
大学の国際化(国際交流や留学の促進)に主体的に関わり貢献している学生

- 1. 目的**
 - ◇ グローバルピアサポーターのリーダーシップ能力の育成
 - ◇ 名古屋大学、立命館大学のグローバルピアサポーターが交流する機会を設ける
 - ◇ それぞれの活動内容、課題等をシェアし、今後の活動に繋げる
- 2. 使用言語:** 日本語、英語
- 3. 会場:** 立命館大学いばらきキャンパス
- 4. 学生参加費:** 保険代(300円)、朝食・昼食代
- 5. スケジュール**

3月3日 (金)	3月4日 (土)
9:40 名古屋大学集合、当日朝ごはんまで出発	9:30 セミナー3(リーダーシップ研修)
12:40 立命館大学いばらきキャンパス到着	13:00 セミナー4(卒業生セッション)
14:00 セミナー オープニング (アイスブレイク、各機関紹介、質疑応答)	16:00 立命館大学いばらきキャンパス出発
18:00 懇話会	19:00 名古屋大学到着、解散
20:00 セミナー2(夜飯後)	
- 6. 申し込み先:** <https://goo.gl/M80ZnZ> ※ 4/1/27(金)
 - ◆ 2月に、名古屋大学内で事前オリエンテーション(2月11日 2:00-13:30)を開催しています。参加が希望した学生の皆さんは日知や各地連絡室へ届えしよるので、しつこく参加ください。
 - ◆ 参加は30名(定員)までです。申込みを締め切らせていただきます。
 - ◆ 主催・問合せ: 名古屋大学国際教育交流センターアドバイジング部門
メール: isac@iee.nagoya-u.ac.jp 電話: 052-788-6117
 - ◆ 本プログラムは名古屋大学国際教育交流センターの協力を受けて、開催されます。